



平成30年度国公立私立大学附属病院医療安全セミナー

自己選択型医療のすすめ

患医ねっと
代表 鈴木信行

2018年5月31日
大阪大学医学部附属病院



1. 医療の基本となる「健康な生活」

【質問】 あなたにとっての「健康な生活」とは？



2. 自己選択に必要なとなる教育

【質問】 お薬手帳の役割とは？

最後に

【質問】 できそうな行動変容はありましたか？





自己紹介

1969年生まれ 東京都在住
二分脊椎症 精巣がん 甲状腺がん（治療中）
日本二分脊椎症協会元会長
精巣腫瘍患者友の会副代表
ペイシェントサロン協会会長
患医ねっと代表
メディエール(株)患者協働推進部部長
AMCOP(患者協働の医療を推進する会) 副代表
NPO法人患者スピーカーバンク前理事長
北里大学(薬)・上智大学(看)非常勤講師
第一三共(株)元研究員

→患者の側からよりよい医療をとともに実現する

◇鈴木信行

- ・ メールアドレス nob@kan-i.net

- ・ Facebook

www.facebook.com/nobuyuki.suzuki.313

- ・ 患医ねっと www.kan-i.net

- ・ ペイシェントサロン協会 patientsalon.net

◇参考文献

- ・ 鈴木信行,公益社団法人日本薬学会 活薬のひと(2014),
<http://www.pharm.or.jp/highlight/20150405.shtml>
- ・ 鈴木信行,臨床医薬 Vo.32 no.7 p.561-564(2016),
患者さんや家族が本当に必要としている薬の情報とは何か？
- ・ 鈴木信行,第12回DIA日本年会(2015),患者を取り巻く環境の変化とは？
- ・ 鈴木信行,調剤と情報 (2016.7~12),Vol.22 no.13~18
聞くに聞けない患者の本音
- ・ 鈴木信行,朝日新聞アピタル(2011~2016).「のぶさんの患者道場」

本日の内容

1. 医療の基本となる「健康な生活」
2. 自己選択に必要なとなる教育
3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

あなたの臨床における行動変容を共に考える



1. 医療の基本となる「健康な生活」

【質問】 あなたにとっての「健康な生活」とは？

本日の内容

1. 医療の基本となる「健康な生活」
2. 自己選択に必要なとなる教育
3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

あなたの臨床における行動変容を共に考える



1. 医療の基本となる「健康な生活」

法から見る「医療職」の存在意義

◇医師法第1条 「医師は . . .

◇歯科医師法第1条 「歯科医師は . . .

◇薬剤師法第1条 「薬剤師は . . .

「 . . . もつて国民の健康な生活を確保するものとする」



市民の「健康な生活」を確保する



1. 医療の基本となる「健康な生活」

【実体験】 「健康な生活」・・・？

◇ある主治医（耳鼻咽喉科）の実話

「採血の検査データからして・・・」

「できるだけ早期にがんの手術し・・・」

「様子をみましょう」

◇ある主治医（泌尿器科医）の実話

「最近、お仕事はどうされているんですか？」

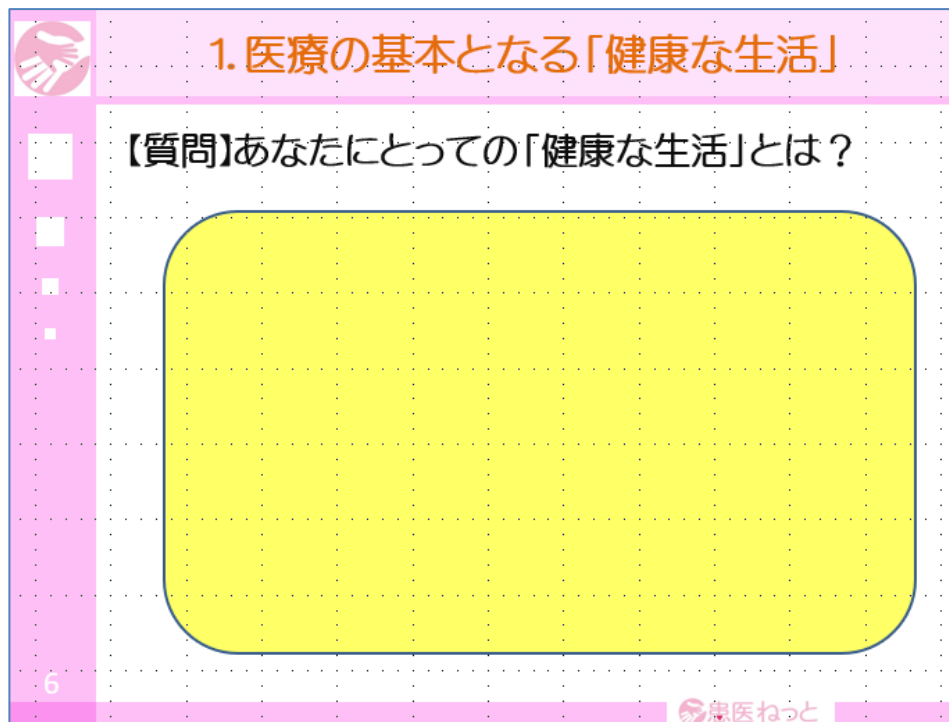
「おくさまはお元気ですか？」

「わからんので、他院を紹介しますね・・・」

1. 医療の基本となる「健康な生活」

医療者と患者の「コミュニケーション」の問題？

◇患者の「健康な生活」感の共有不足



1. 医療の基本となる「健康な生活」

【質問】あなたにとっての「健康な生活」とは？

6

患医ねっと

1. 医療の基本となる「健康な生活」

医療者と患者の「コミュニケーション」の問題？

◇患者の「健康な生活」感の共有不足



- ・ 問診票
- ・ 医療者による問いかけ
- ・ (カルテ・レセコンへの記載)
- ・ 人への興味



的確な医療の提案

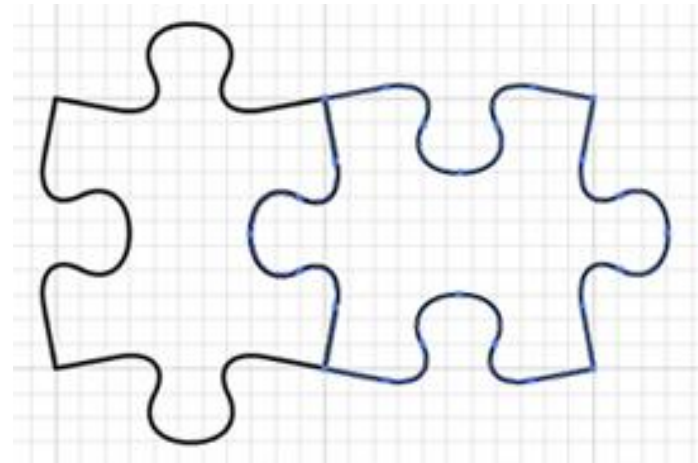


1. 医療の基本となる「健康な生活」

EBMとNBM

◇重要な患者さんのナラティブ

EBM + NBM

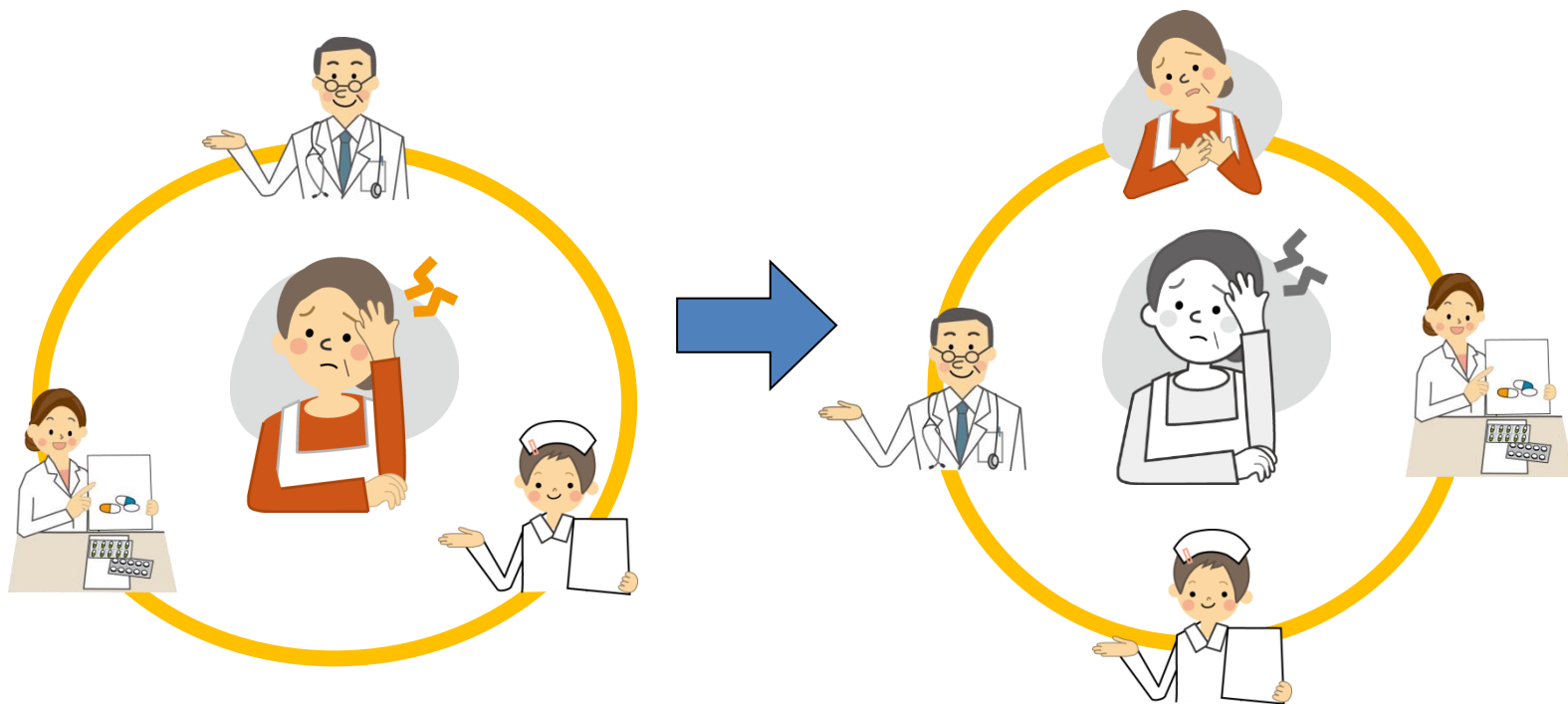


EBM: Evidence-based Medicine: 根拠に基づく医療

NBM: Narrative-based Medicine: 患者の物語と対話による医療

1. 医療の基本となる「健康な生活」

「患者協働の医療」の発想



患者中心の医療

患者協働の医療

1. 医療の基本となる「健康な生活」

【宣伝】AMCOP 患者協働の医療を推進する会



検索 Facebookにて [AMCOP]



1. 医療の基本となる「健康な生活」

【本章のまとめ】

- ◇ 医療者の役割は、健康な生活の確保
- ◇ 健康な生活観の共有が医療の第一歩
- ◇ 「患者協働の医療」という概念

本日の内容

1. 医療の基本となる「健康な生活」

2. 自己選択に必要なとなる教育

3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿



あなたの臨床における行動変容を共に考える



2. 自己選択に必要なとなる教育

■ 本来のインフォームドコンセント

■ 治療法Aと治療法Bがあります。
■ 治療方法、期間、医療費・・・
■ は・・・
■ どちらかを選択してください。



■ 治療法Aと治療法Bがあります。
■ 趣味の旅行を続けるには・・・
■ 仕事に復帰するには・・・
■ どちらかを選択してください。

健康な生活観

2. 自己選択に必要な教育

現実には・・・

- ◇ 「健康な生活」 観を聞いても答えがない
- ◇ 「健康な生活」 観の基は「人生観」



「人生観」を考え、表出できる教育が必要



2. 自己選択に必要なとなる教育

市民が「健康な生活」観を表出するには・・・

◇「きっかけ」や「道具」が必要



- ・ 問診票の活用
- ・ お薬手帳の活用
- ・ 終活／エンディングノート
- ・ 患者への質問



「人生観」を考え、表出できる教育

内科 問診票
お答えできる範囲で結構ですので記入して下さい。

お名前	（ふりがな）（ ）			男性・女性		
生年月日	昭和・平成	年	月	日（ ）	小児・体高	㎝
今日はどんな症状でいらっしゃいましたか？ （症状に○をつけ、記入もお願いします。書きつらい症状に○を付けて下さい。）						
・発熱（ ） 日数から、（ ） 夜まで上昇（ ） 喉の痛み（ ） 鼻の痛み（ ） 赤い腫れ（ ）						
・せき（ ） 乾いた・痰が白い・黄緑色（ ） 痰（ ） 痰（ ） 痰（ ）						
・嘔吐（ ） 嘔吐（ ） 嘔吐（ ）						
・腹痛（ ） 腹痛（ ） 腹痛（ ）						
・下痢（ ） 下痢（ ） 下痢（ ）						
・その他（ ）						
症状はいつごろから、どのように始まりましたか？ （今日・昨日・ ） 日数前（ ） 週間前（ ） 月数前（ ） （急に・ゆっくりと・徐々に・時々）						
症状は、発症時とくらべて、どのように変化していますか？ （かわらない・徐々によくなっている・徐々に悪くなっている・よくなったり悪くなったりする）						
今までにどんな病気や手術をされましたか？それはいつ頃でしたか？主なものを記入して下さい。 病名：（ ） 手術名：（ ） （ ） 病ごころ						
他の病院に通院されている方は病名と病名を記入して下さい。 病名（ ） 病名（ ）						
飲んでいるお薬がありましたら、○を付けて下さい。持参した方は薬箱にお渡し下さい。 薬名（ ） 薬名（ ） 薬名（ ）						
今までにお薬などでアレルギーを起こしたことがありますか？それは何が原因でしたか？ （ない・ある）原因：（ ） 例：アルコール・薬・食べ物・病、牛乳						
ご家族に糖尿病・高血圧、高コレステロール血症、大きな病気の方はいらっしゃいますか？ 例：父（ ） 母（ ） 祖父（ ） 祖母（ ） 兄（ ） 弟（ ） 妹（ ） 姉（ ）						
ご家族に糖尿病・高血圧、高コレステロール血症、大きな病気の方はいらっしゃいますか？ 父（ ） 母（ ） 祖父（ ） 祖母（ ） 兄（ ） 弟（ ） 妹（ ） 姉（ ）						
どこで診断を受けましたか（病院からの紹介・友人等からの紹介・電話・WEB・チラシ・他）						



2. 自己選択に必要なとなる教育

市民が「健康な生活」観を表出するには・・・

◇「きっかけ」や「道具」が必要



問診票の質問項目に
「健康な生活」観の設
問

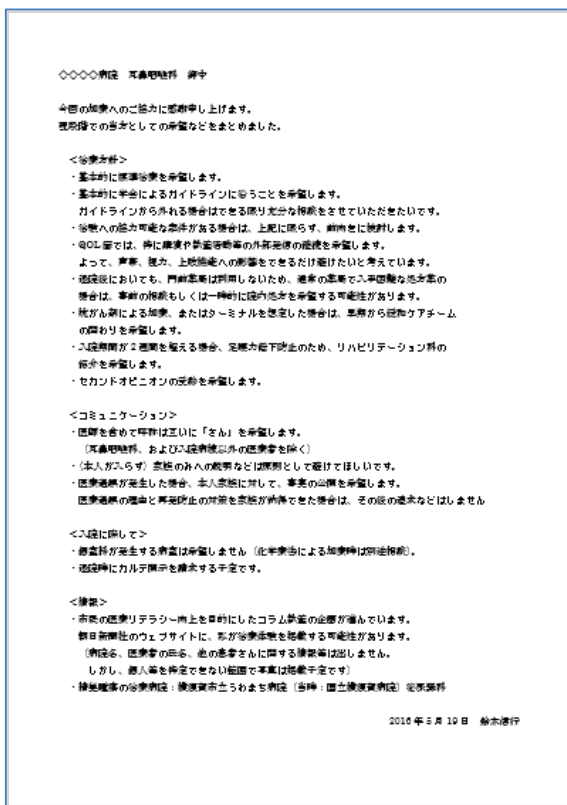
内科 問診票
お答えできる範囲で結構ですので記入して下さい。

お名前	〔ふりがな〕 ()			男性・女性		
生年月日	昭和・平成	年	月	日 ()	小児・体高	㎝
今日はどんな症状でいらっしゃいましたか？ 〔症状に○をつけ、記入もお願いします。書きつらい症状に○を付けて下さい。〕						
・発熱 () 日数から、 () 度まで上昇 () 喉の痛み (すこし痛い・とても痛い)						
・せき (少し・多い・痰がひどい) () たん (少し・多い・白色・黄色・緑色)						
・嘔吐 (少し・多い・白色・黄色)						
・腹痛 () 胸痛 () 胸の場所を右の図に書いてください						
・吐き気・嘔吐 () 目/目 () 黄色・コーヒー色						
・下痢 () 日数から、 () 目/目 () 水様便・軟便						
・寒気しい・動悸・気短・食慾不振						
その他 () ()						
症状はいつごろから、どのように始まりましたか？ (今日・昨日・) 日数前・) 月前 (急に・ゆっくりと・徐々に・時々)						
症状は、発症時とくらべて、どのように変化していますか？ (かわらない・徐々によくなっている・徐々に悪くなっている・よくなったり悪くなったりする)						
今までにどんな病気や手術をされましたか？それはいつ頃でしたか？主なものを記入して下さい。 病名： () 手術名： () () 處方 ()						
他の病院に通院されている方は病名と病院名を記入下さい。 病名 () 病院名 ()						
飲んでいるお薬がありましたら、○を付けて下さい。持参した方は薬箱をお渡し下さい。 薬名 () 処方科 () 処方 ()						
今までにお薬などでアレルギーを起こしたことがありますか？それは何が原因でしたか？ (ない・ある) 原因： () 例：アルコール・薬・食物・卵・牛乳						
ご家族に糖尿病・高血圧、高コレステロール血症、大きな病気の方はいらっしゃいますか？ 例：父 () 母 () 祖父 () 祖母 () 父 () 母 ()						
喫煙習慣 () お酒 () お茶 () いたこ ()						
どこで診断を受けましたか (病院からの紹介・友人等からの紹介・電話・WEB・チラシ・他)						

2. 自己選択に必要なとなる教育

【実体験】「健康な生活」観を医療者へ伝える

◇「医療者」へ「文書」で要望書を提出する

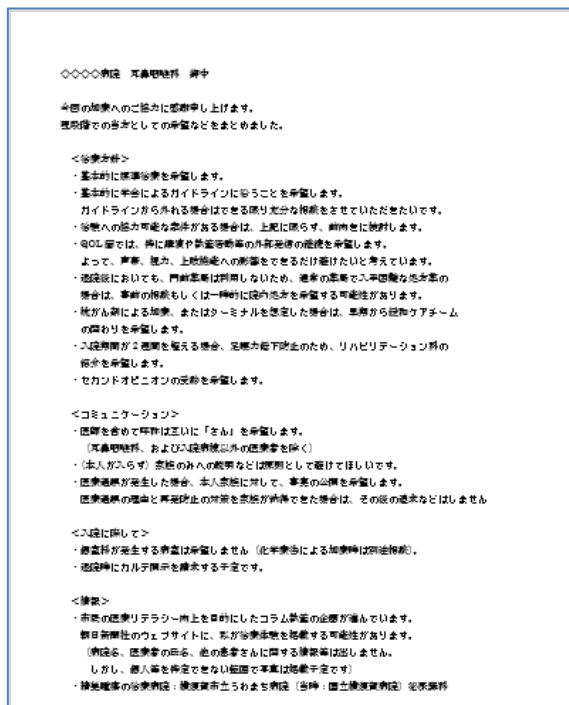


- ・ 人生観・健康な生活観
- ・ 治療に際する希望
- ・ コミュニケーションの考え方
- ・ 他疾患の情報 などを
- ・ がん確定後まもなく
- ・ 入院時（手術前） に

2. 自己選択に必要な教育

【実体験】「健康な生活」観を医療者へ伝える

◇「医療者」へ「文書」で要望書を提出する



- ・ 受容してくれた！？
- ・ 医療者の対応に変化あり



患者協働の医療 = 患者が自分の体に**責任**をもつ



2. 自己選択に必要な教育

理想はわかるけど・・・　そこで・・・





2. 自己選択に必要なとなる教育

【質問】 お薬手帳の役割とは？



2. 自己選択に必要な教育

国の考え & 私の意見

平成30年度診療報酬改定

お薬手帳について

意義と役割

利用者自身が、

- ①自分の服用している医薬品について把握するとともに正しく理解し、②服用した時に気付いた副作用や薬の効果等の体の変化や服用したかどうか等を記録することで、医薬品に対する意識を高める。
- 複数の医療機関を受診する際及び薬局にて調剤を行う際に、③利用者がそれぞれの医療機関の医師及び薬局の薬剤師等にお薬手帳を提示することにより、相互作用や重複投与を防止、医薬品のより安全で有効な薬物療法につなげる。

お薬手帳の取扱い(薬剤服用歴管理指導料の算定要件抜粋)

- 手帳の当該欄については、保険薬局において適切に記載されていることを確認するとともに、記載されていない場合には、患者に聴取の上記入するか、患者本人による記入を指導するなどして、手帳が有効に活用されるよう努める。
- 患者に対して、手帳を保有することの意義、役割及び利用方法等について十分な説明を行い、患者の理解を得た上で提供する。

平成30年度診療報酬改定の概要 ～調剤～
厚生労働省保険局医療課
平成30年3月5日版 より抜粋





2. 自己選択に必要なとなる教育

国の考え & 私の意見

平成30年度診療報酬改定

お薬手帳について

意義と役割


利用者自身が、

- ①自分の服用している医薬品について把握するとともに正しく理解し、②服用した時に気付

- ①利用者自身が 把握し、正しく理解する
- ②利用者自身が、記録する
- ③利用者が、医師等に提示する

お薬手帳の取扱い（薬剤服用歴管理指導等科の併設受付薬科）

- 手帳の当該欄については、保険薬局において適切に記載されていることを確認するとともに、記載されていない場合には、患者に聴取の上記入するか、患者本人による記入を指導するなどして、手帳が有効に活用されるよう努める。
- 患者に対して、手帳を保有することの意義、役割及び利用方法等について十分な説明を行い、患者の理解を得た上で提供する。



平成30年度診療報酬改定の概要 ～調剤～
厚生労働省保険局医療課
平成30年3月5日版 より抜粋



2. 自己選択に必要な教育

お薬手帳を活用し「健康な生活」観を育てる



薬剤師が渡したお薬リスト



患者が飲んだお薬リスト



「健康な生活」観を考える



「人生観」の表出能力



2. 自己選択に必要となる教育

【実体験】 「健康な生活」 観を育てる私の体験

通院日朝
残薬数を
カウント

鈴木 信行 様
 16/09/06 東京都 〇〇病院 〇〇 〇〇
 ① (後) カルシウム 〇.1回2錠
 5μg 改善する ビン
 〇を補う薬
 ② フォリン酸錠50μg 1回1錠 甲状腺ホ
 補う薬
 ③ フォリン酸錠25μg 1回1錠 甲状腺ホルモ
 補う薬
 ④ フォリン酸錠12.5 1回1錠 甲状腺ホルモ
 μg 補う薬
 ⑤ 1日1回 朝食後 23日分 カルシウムを補う
 アスナラ-CA錠200mg 1回2錠 薬
 1日3回 毎食後 23日分
 東京都文京区弥生 1-5-12
 〇〇薬局 Tel: 03-38-〇〇〇〇 〇〇〇〇

4 ()
 3 ()
 36 ()

↓
 Ca → 18

ノートを自分で用
意

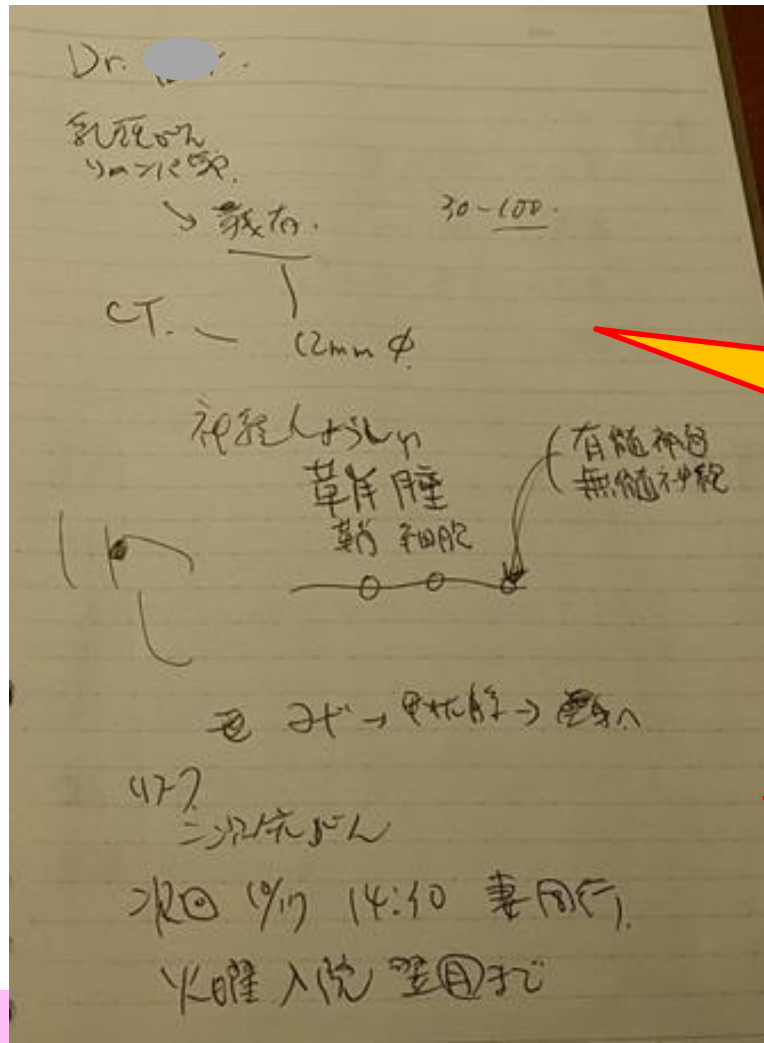
残薬数から
不要数をメ
モ

不要数を
処方箋から減
薬



2. 自己選択に必要なとなる教育

【実体験】 「健康な生活」 観を育てる私の体験



医師・薬剤師の説明をメモ

* 認識している病名は？

今後の治療計画をメモ



2. 自己選択に必要なとなる教育

【実体験】 「健康な生活」 観を育てる私の体験





2. 自己選択に必要なとなる教育

【本章のまとめ】

- ◇市民には「人生観」を考え、表出できる教育が必要
- ◇市民が「健康な生活」観を表出するには「きっかけ」や「道具」が必要
- ◇お薬手帳の有効活用も導入策の一つ

本日の内容

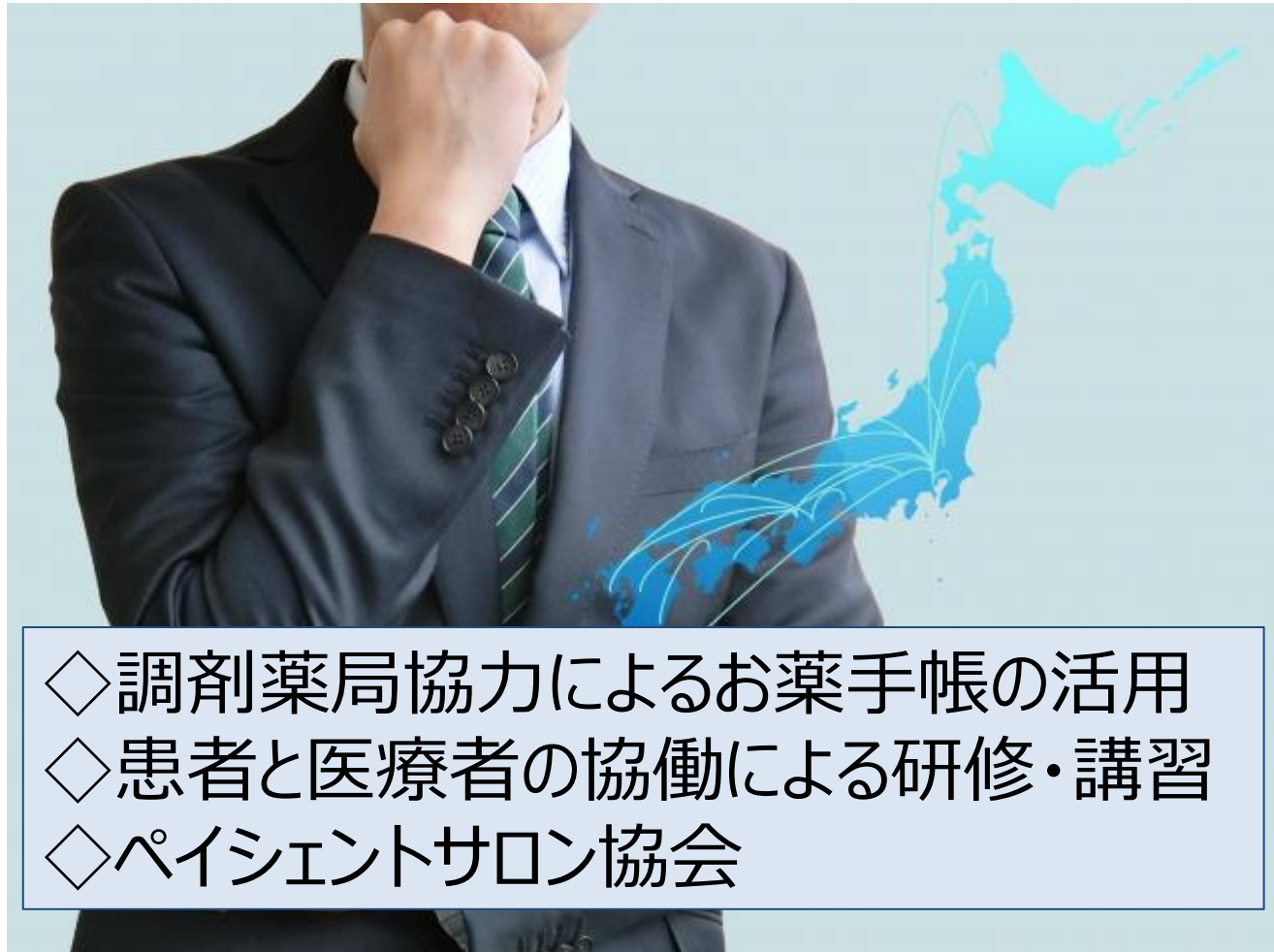
1. 医療の基本となる「健康な生活」
2. 自己選択に必要なとなる教育
3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

あなたの臨床における行動変容を共に考える



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

患者の意識変容を広める活動



- ◇調剤薬局協力によるお薬手帳の活用
- ◇患者と医療者の協働による研修・講習
- ◇ペイシエントサロン協会



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

【実体験】 ～ある調剤薬局の取り組み～

◇お薬手帳を活用し、患者の意識変容を目指す

<上級編>

お薬手帳って必要あるの？そんな方のための薬局オリジナル
お薬手帳って必要あるの？そんな方のための薬局オリジナル
お薬手帳って必要あるの？そんな方のための薬局オリジナル

お薬手帳の使い方講座

上級編 達成で、お薬手帳マスター！

①聞きたいことを通院の朝や待ち時間に書き出そう
②医師や薬剤師の説明をお薬手帳にメモしてみよう
③これからは、お薬手帳のメモをみせながら、医師や薬剤師と会話してみよう

☆こんなメリットがあります☆
あなた自身と医師や薬剤師をつなげ、情報共有を行うことができる素晴らしいメモ帳の出来上がりです。このお薬手帳があれば、治療やお薬に対する不安を解消し、よりあなたに合った医療を受けることができます。

調剤薬局 横須賀店





3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

患医ねっとの取り組み

- ◇患者と協働する研修・講習
【実体験】 薬剤師会での薬剤師向け研修



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

患医ねっとの取り組み

- ◇患者と協働する研修・講習
- 【実体験】 大学主催地域市民向け講座



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

患医ねっとの取り組み

- ◇患者と協働する研修・講習
- 【実体験】 病院主催地域市民向け講演会



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

患医ねっとの取り組み

- ◇患者と協働する研修・講習
- 【実体験】 企業・組織主催 スタッフ向け研修



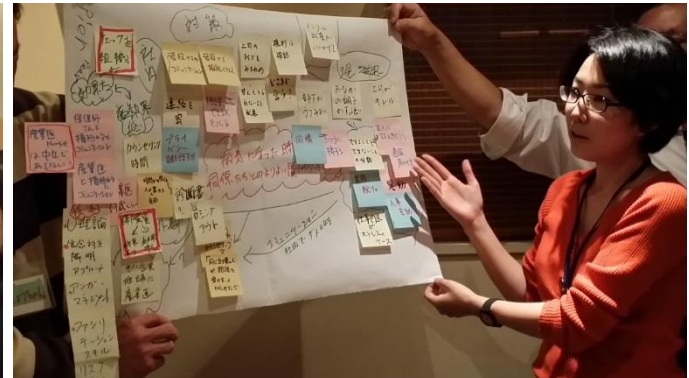


3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

ペイシェントサロン協会の取り組み

◇ 「ペイシェントサロン」とは？

- ・患者と医療者が対等に対話することを通して、
互いの理解を進め、学びを得る
- ・患者・医療に携わっている方向け
- ・毎月一回 カフェにて
- ・ゲストによる話題提供 & ワークショップ



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

ペイシェントサロン協会の取り組み

◇「ペイシェントサロン」とは？

- ・患者と医療者が対等に対話することを通して、
互いの理解を進め、学びを得る
- ・患者・医療に携わっている方向け



<全国各地への展開を目指して・・・>

- ・ファシリテーター養成講座を開催し、主宰者育成
- ・各地でペイシェントサロンの開催へ



3. 実践事例の紹介とこれから目指す姿

【本章のまとめ】

- ◇医療者と市民が協働し、あるべき医療の姿を築く手段は様々な形がある

- ◇活動事例紹介を参考にしてほしい
 - ・調剤薬局協力によるお薬手帳の活用
 - ・患者と医療者の協働による研修・講習
 - ・パシエントサロン協会

最後に

【質問】 できそうな行動変容はありましたか？

